

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 ..... 521番
- \*交読文 ..... 39番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 107番
- 礼拝のための祈り ..... 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 ..... 521番
- メッセージ ..... 限られた時の合間に(伝道者の書 3:1-8)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 ..... 427番
- 献金感謝の祈り ..... パスター
- 報告と歓迎 ..... 次週は収穫感謝祭です。捧げ物は土曜までにお持ち下さい。
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

起きよ、光を放て。\_\_\_\_\_の光が臨み、主の栄光が\_\_\_\_\_の上ののぼったから。  
 見よ、暗きは地をおおい、闇は諸々の民を覆う。しかし、\_\_\_\_\_の上には主が朝  
 日のごとくのぼられ、主の栄光が\_\_\_\_\_の上にあられる。  
 諸々の国は、\_\_\_\_\_の光に来、もろもろの王は、のぼる\_\_\_\_\_の輝きに来る。目  
 をあげて見まわせ、彼らはみな集まって来る。  
 \_\_\_\_\_の子らは遠くから来、\_\_\_\_\_の娘らは、かいなにいだかれて来る。その時  
 \_\_\_\_\_は見て、喜びに輝き、\_\_\_\_\_の心はどよめき、かつ喜ぶ。  
 海の富が移って\_\_\_\_\_に来、もろもろの国の宝が、\_\_\_\_\_に来るからである。多  
 くのらくだ、ミデアンおよびエパの若きらくだは\_\_\_\_\_を覆い、シバの人々はみな  
 黄金、乳香を携えてきて、主の誉を宣べ伝える。(イザヤ 60:1-6)

時間とは、時(とき)の間(ま)と書くが、限られた時の合間に何をするかによって、永遠の行き先が決まる。時間の合間は「間合い」と呼び、時間的間合いの他に、空間的間合い、心理的間合いもある。武道において、この間合いは無視してはならない大切な要素で、間合いの取り方が下手は人は負け、惨めな結果になってしまうが、それは武道に限らず、人間関係や人生においても、そうである。自分が剣で相手が槍なのに、自分の剣の間合いで戦いを仕掛けるなら、必ず負けてしまうように、相手のバックグラウンドを考慮せず、いつも自分のペースで望む人は、負け続け、みじめになり続けてしまう。親しくもない相手に初対面から間合いを詰めすぎて馴れ馴れしく接するなら怒りを買ってしまう。かといって、親しくすべき相手に遠慮し過ぎて、間合いを遠ざけてしまうのも、また良くない。ようするに、自分の固定概念を捨て、相手をよく見た上で、自分との関係(間合い)を考え、相手に接することが大事である。そして間合いは時間と共に流動的に変化するので、それをうまく見極めてやりくりする人は、必ず成功する。このように、武道や人間関係ににおいても、**自分を降ろし、相手を良く見極めて対応できる人は成功するが、ただ、私達キリスト者が最も注目し大切にすべきは、神の時、神との関係**である。

皆さんは主イエス様と相対する時、正しい位置関係、正しい間合いを取っているだろうか。**主との正しい位置関係とは、常に主が上であり、自分は常に下。**主が先であり、自分は後である。自分の”命”(プシュケー: 思い、意思、感情)を日々、主の御前に捨て、自分の十字架を負って主に従うなら、その”命”を得るが、主の御前にあくまで自分の思い、意思、感情を手放さないなら、それを失ってしまう。(ルカ 9:23-25) **主との間合いは、私達の霊的成長の度合いによって変わってくる。**はじめ救われた時のイエス様と間合いは、先生と生徒、主人と僕の関係(ヨハネ 13:12-17)だが、**主の命じる通り行うなら、一歩んで「友」の関係になり(ヨハネ 15:14)、友の関係になるなら、ただ命じられて行うというのではなく、友なる主の望んでおられる事を自ら汲み取り、心からその事をしたい、と思うようになる。**さらに優れた間合いは、「兄弟」の関係である(ヨハネ 20:17)が、**兄弟の関係になるには、ヨハネ 15 章と 20 章の間の出来事、すなわち十字架の経験が必要であり、十字架の経験とは、自分の”命”(プシュケー: 思い、意思、感情)を日々、主の御前に捨てる事である。**主とより親しい関係に入りたいのなら、まず自分を捨てる所から、である。

「天が下のすべての事には季節があり、すべてのわざには時がある。」(伝道者の書 3:1) スポーツや戦いで名場面と言われるものは大体、時機に叶った時に時機に叶った事をする場面である。**時機に叶った攻撃は、大勝利をもたらす。**例えこちらが劣勢であっても、時機を突けば勝つことは可能だ。神のなさる事が美しいと感じるのは、**神がなさる事は全て、時に叶っているからである。**(伝道者の書 3:11) 時に叶っていない事をするのは、美しくない。美しくない人とは、**為すべき時にそれをせず、いつも自分流に、自分の好き勝手な事をする人**で、その人は大体において敗北し、不幸になってしまう。サウル王は待つべき時に待たず、いけにえを捧げてはならぬ時に捧げ、食事させるべき時に断食を強いるような**「時に叶っていない事をする」達人(1サムエル 13-14章)**だが、ようするに、**自分の時、自分のやり方を、人や神に押し付けるような「身勝手な礼拝」は不幸をもたらし、「美しくなさ」を周囲に振りまくのみだ。**

皆さんは、主の時を見極めているだろうか。主の時とはすなわち、**永遠の中で今しかない「今」**である。今は恵みの時、救いの時である。その**今**、自分を捨てて主を第一としているだろうか。生まれるのに時があり、死ぬのに時がある。生まれる予定日はあっても、死ぬ日はいつか分からない。しかし確実に言えるのは、**「きょう」の「今」時点、わたしもあなたも生きている、という事**である。「あなたがたの中に、罪の惑わしに陥って、心をかたくなにする者がなくないように、**「きょう」といううちに、日々、互に励まし合いなさい。**」(ヘブル 3:13)**「きょう、み声を聞いたなら、／神にそむいた時のように、／あなたがたの心を、かたくなにはいけぬ。」**(同 15 節) 恵みの時、救いの日に、主の御声に聞き従い、きょう、と言われている間に互いに励まし合って、共に御国への歩みを進めていく皆さんでありますように！イエス様の名前によって祝福します！

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

**日曜礼拝**  
 1部礼拝(韓国語通訳あり) 10:30  
 食事/フェローシップ 12:00～  
 2部礼拝 14:00  
 聖書の学び会(箴言) 15:00

**金曜徹夜祈祷会** 21:00～

**日々の集会**  
 月～金 早天祈祷会 5:00～  
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
 火・木 夜の祈祷会 21:00～

**水曜集会**  
 1部 13:00～  
 2部 19:30～

### アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
 JR・関内駅より徒歩10分  
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで  
 毎日携帯にお届けします。  
 左記コードを読み込み、  
 空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト